

随意契約（相手方指定）調書

件名	令和5年度荒川区産後ケア業務委託	No.5200671
工（納）期	令和 6 年 3 月 3 1 日	
契約締結日	令和 5 年 1 1 月 1 6 日	
契約金額	推定総額 6 0 0 , 0 0 0 円（非課税）	

契約相手方	医療法人社団 SWAN
相手方指定理由	別紙に記載のとおり。
備考	単価契約

業者選定理由書

件 名	令和5年度荒川区産後ケア業務委託
指名業者 (案)	名 称 医療法人社団 SWAN 所在地 東京都北区王子4-27-7 代表者 理事長 岩本 英熙
特命理由	本件は、産後において家族等の十分な援助が受けられず支援を必要とする母子に対して、医療機関等の施設において、心身のケア、育児指導、その他必要な支援を行うとともに、宿泊型・日帰り型による休養の機会を提供する業務を委託するものである 主管課からは、契約締結請求にあたり、部の機種・業者選定委員会の了承を得たうえで、上記業者を契約相手方に指定したい旨の依頼があった。 経理課として検討したところ、 1 本事業の委託に際し、出産及び産後のケアに関するノウハウを蓄積し、必要な施設、人員体制を備えている病院・助産院等を契約の相手方として選定する必要がある。また、利用者の利便性を考慮すると、区内又は近隣区の施設で実施することが望ましい。 2 現在契約している事業者を除き、本事業が受託可能な区内事業者はなく、近隣区においてもなかなか見つからない状況である。 当該医院は北区のみならず、他区の産後ケアも積極的に受託しており、近隣区において産後ケアを行っている事業者のうち、最も出産利用が多く、次に利用の多い医院と比較しても昨年度7倍以上の実績がある。また、施設基準・実施体制において必要基準を満たし、十分な履行能力を有しているほか、今年度閉院により産後ケア事業を終了した医院にも最も近いことから、多くの区民の利用が期待できる。 以上のことから、上記業者を相手方に指定した随意契約を締結する。
その他 特記事項	○根拠規定：地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 (性質又は目的が競争入札に適さないもの)